

空気機械 豆知識

馬力とは、コンプレッサーを駆動させるために使用しているモータの出す力を示すものです。単位はpsです。馬力という単位は、「1秒間につき75重量キログラム(kgf)の重量を1メートル動かすときの仕事率」(75m・kgf/s)で、これを、SI単位系で表記すると、約735.5w(ワット)となります。カタログではk(キロ)を付けたkWで表示する為 **1馬力≒0.74kW**となります。本カタログでは『定格出力 kW(ps)/min⁻¹』で記してあります。

コンプレッサーの選び方

コンプレッサーの容量は、常時使用台数、また、将来の空気動工具の増加量を含めて、十分余裕を持って決定する必要があります。そのため、コンプレッサーの必要動力は、下記に示した計算式で算出します。

コンプレッサーの空気量 = エアツールの空気消費量 × 稼働台数

たとえば、PDS50S空気量1.4m³/minのコンプレッサーでは下記の表の通りエアチッパーでは2台・コールピックでは1台となります。

■エアツール使用可能台数

空気消費量	0.5	1.03	1.0	0.7	1.6
	エアチッパー	13番ブレード	コールピック	ロートハンマー	削岩機
50S (1.4m ³ /min)	2	1	1	1	—
70S (2.0m ³ /min)	4	1	2	2	—
100S (2.8m ³ /min)	5	2	2	3	1
130S (3.7m ³ /min)	7	3	3	4	2

※エアツールの使用台数は、エアツールのスペックや種類により異なる場合があります。
また、エアホースの長さによっても変化しますので注意してください。

知っていますか？

ブレード(1.4m³/min)を4時間使用した場合、1升ビン約3本分の水分量が出ます!!

アフタークーラータイプは圧縮空気の水分をアフタークーラーで冷却して結露させ水分を除去しますので冬場の作業や工場関係・ハツリ作業やサンドブラスト作業に真価を発揮します。